

# Ideal of Service! 2006▶2007

CHITOSE CENTRAL ROTARY CLUB  
**CCRC**

発行 千歳セントラルロータリークラブ  
会長 齊藤博司 / 副会長 和田次彦 / 幹事 井上英幸  
会報編集責任者 武田伸也  
千歳市本町4丁目4 ホテル日航千歳 1F 0123-26-5788



## 会長あいさつ

会長 齊藤 博司

5月の真ん中！8日の植林下見会、それに続く花見、皆様お疲れさまでした。11日は春の交通安全啓発運動と日焼けする日が多かったようです。18日は本年度最後の会長・幹事会が恵庭で開催されます。井上幹事と共に出席して参ります。そして、いよいよイベント本番の19日・20日・21日が間近に迫っております。体調を整え、良い天気でも事故もないようにと、小生は禊をし、行事に備えております。もう一頑張り！！よろしくお願ひ申し上げます。

## 幹事報告

幹事 井上 英幸

- 地区より委嘱状授与  
地区IC委員会委員長 坂井 治  
地区IC委員会委員 武田 伸也  
地区世界社会奉仕委員会委員 田口 廣
- 第17回JGF北海道大会の案内が届いています。
- 和田会員のご尊父 和田健次郎 殿がご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。  
明日 18時よりお通夜です。お手伝いの方は、集合 16時です。

## 委員会報告

- 社会奉仕委員会 委員長 長手 英記  
春の交通安全運動 セフティコールが11日16時より行われました。  
高塚会員・田口会員・大野会員・土居会員・和田会員・須藤会員・佐藤会員・佐々木会員・坂井会員・斎藤会員・深見会員・長手会員、以上12名参加
- 友好締結10周年実行委員会 委員長 入口 博美  
10周年の記念植樹にあたりましては和田さんの大きな力により一等地に植えられ、また大淵さんの計らいで立派な桜の植樹になります。(オオヤマザクラ種のエゾヤマザクラ)  
事業計画の最終連絡です。  
19日は、13時に駅前に集合して頂きます。長泉RCの皆様がJAL機で到着。空港にお迎えし、(故)大井パスト会長の墓前にお参りし、友好提携に対する感謝の辞を述べます。15時に駅前で記念植樹。除幕式のセレモニーには駒沢副市長に参加頂き、グレードの高いセレモニーになるかと思われます。その後、18時30分からホテル日航千歳にて記念例会となります  
20日は8:00 ホテル日航千歳出発です。メンバーはTシャツを着用してホテル日航千歳に集合。支笏湖の森の植林に向かいます。880本を植えなければならぬ

いノルマがございます。11時までに終わるのだろうか？という心配もありますが、与えられた本数は是非ともこなしたいと思ひます。

今回「千歳駅前こんなことをやるんだ」ということを羽生さんの発行されている情報誌『ちゃんと』で取材して頂き、クラブのPRをお願いしております。羽生さん、ご協力ありがとうございました。

5月8日の植林下見会、その後の花見例会には大勢の皆様参加を頂きありがとうございました。花見例会の収支報告を口頭でさせていただきます。残金は友好締結10周年記念事業費用に一部充当させていただきますので、ご了解ください。

## ニコニコBOX

担当/親睦活動委員会

- 羽芝諒一会員/札幌南法人会支部長に再任。
- 羽生有三会員/5月2日をもって『ちゃんと』発刊1周年を迎えました。皆様のご支援と深く感謝しております。また、娘が7月に結婚します。(公私共にオメデトーございます！)
- 多賀勲会員/連休は弘前と松前の桜見に出かけていました。
- 松坂敏之会員/皆さんのおかげです。(???)
- 斎藤博司会員/千歳民報に載りました。(何事で?)
- 須藤 丈会員/娘が民謡で優勝しました。(もう優勝は当たり前！次は芸能界デビューですネ！)
- 白木松敏会員/昨年12月に清水町の「高橋ビル」を買収しました。現在9店舗入居、ご紹介ください。また、札幌南法人会の副支部長に選任されました。(儲かり過ぎと違いますか?!)
- 坂井治会員/5月12~13日にロイヤルホテルにて全国ロータリアンインターネット協議会・北海道オフラインミーティングが開催されました。報告とお礼です。
- 田口廣会員/これから社台ファームでパーティーがあり、「長崎は今日も雨だった♪」の前川きよしサンが歌います。(田口さんはウクレレ担当で競演ですよ?!)

## 本日のプログラム

担当/プログラム・出席・雑誌委員会

会員卓話「ちょっとココだけの話」 副会長 和田 次彦

今、一番重要なのは、「まち」の進路は？「まち」の現状は？これらが本問題です。

その基本にあるのが人口問題になります。千歳は自然増が年間約500人、社会増はほとんどない状況です。「千歳は伸びている、青年都市、10万人都市も間近」と言われ

ておりますが、実はそういう状況にはないわけです。いずれ人口の伸びは止まるだろうし、95,000人程度で人口が止まってしまったら都市の整備は儘なりません。そのような課題を市民一人ひとりが考え、課題を共有してもらいながら、行政が施策づくりをしていくことが大切です。

先日、岡山市の事例が出ておりましたが、大変な財政赤字になっております。人口増加を肯定的に予測しインフラ都市整備に金を突っ込んでしまいました。その後、実情とのギャップが生じてしまい計算が合わなくなり、大変な財政赤字になってしまいました。

人口12万人の都市を目指してインフラを整備していくのと、9万5千人で止まるだろうという想定でインフラを整備するのではずいぶん違うわけであります。過大投資が大問題になり、想定人口をきちんと把握できていないことが問題だったのです。

昨今の新聞では、自動車部品メーカーの「デンソー」が千歳市臨空工業団地に進出が決定し「まち」の発展に弾みがつく！となっておりますが、しかし過去の例から、企業が誘致されても実人口の増加になかなか至っていないのが我が千歳市であります。なんと隣町の恵庭市は社会人口増が年間500～600人もあるのです。恵庭の方が、人が住む上での生活環境が上なのでは？ そのいくつかの事例を考えて見ますと、駅前に通勤・通学者が利用しやすい駐車場が完備されていますし、文化的素養である学校教育も含めての環境も整っている。

そして、地価が坪2万程度、恵庭が安価だ！ということが大問題なのです。

ある日、山口市長に地価の違いについて質問しましたら「この問題は行政が口を出すのではなく、民間の市場原理に任せるべき問題です」とお答えでした。さて…それは如何なものでしょう？！もちろん土地にまつわる問題はシビアではあります。しかし近年、アメリカ合衆国では、レーガン大統領の時代に人為的な政策として行政が口を出し、区画整理を行った経緯があります。道路、下水道などのインフラ整備をするのには多額にその税金をつぎ込む訳ですから、人為的に行政側が地価を調整、抑制することが少なくとも大事です。

少なくとも、街づくりのビジョンを描く場合には、「地価」の問題を無視するわけにはいかないわけです。「…任せ」と言い切る言葉に違和感を覚えてしまいます。

(担当委員長 松坂 敏之)

この後、防衛計画の見直し、議会の人事、議会会派について、「ここだけのお話」を、時間の許す限りお聞かせくださいました。ありがとうございました。